

名古屋市立宝神中学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、6月2日（木）に名古屋市立宝神中学校の1年生6クラスと特別支援学級の1, 2年生あわせて186名を対象に出前講座を行いました。宝神中学校の1年生は、講座の翌週に稻永ビジターセンターでの校外学習を予定しており、事前学習として藤前干潟の基本的なお話を聞きたいとのことでした。そこで、「藤前干潟－生きものたちの暮らし・私たちの暮らし－」というテーマで、藤前干潟の成り立ちや干潟の生きもの、藤前干潟の歴史的背景や環境保全についてお話をしました。特に生きものの紹介では、写真や動画を用いて、干潟に暮らす生きものの特徴を紹介したり、実際に生きたゴカイをスクリーンに投影して見てもらいました。シジミが泥水を綺麗にするという浄化実験では、実験は成功したものの、スクリーンへの投影が分かりにくかったため会場をまわって見てもらいました。スーパーなどで売っている生きた貝類でも同様の実験が出来るので、興味があればぜひ挑戦してみてください。

また、事前にいただいた様々な質問に対し、私たちからの回答も用意しましたが、校外学習や事後学習の中で答えが見つかるかもしれません。今回の講座を思い出しながら、実際の藤前干潟を観察し、事後学習にも頑張って取り組んでいってほしいと思います。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟－生きものたちの暮らし・私たちの暮らし－
1. 干潟ってなんだろう？
2. 藤前干潟の生きもの
3. 藤前干潟が困っている？

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所（TEL: 052-389-2877）までお問い合わせください。



講座の様子 1



講座の様子 2

3) 実施概要

実施日：令和4年6月2日(木)13:20～14:10（5時間目）

場所：名古屋市立宝神中学校（港区）

対象：中学校1年生（6クラス）、特別支援学級1, 2年生（合計186名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

令和4年6月3日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部 理恵